



今年一年、ありがとう。
来年もよい一年でありますように。

多久聖廟 『お火たき』

と き 12月31日(金) 23時30分～(23時45分に点火式)
ところ 多久市物産館(朋来庵) 南側広場

イベント
今年最後の
七つの
幸せ

- ♥多久聖廟を開廟！普段はなかなか見られない天井の蟠龍はんりゅう、孔子様の像がみられる
- ♥お火たきで今年一年の厄を払い、来年をもっと良い年に
- ♥しょうが湯でやさしく身体を温めて、来年も健康でありますように
- ♥除夜の鐘をついて108つの煩惱を打ち払う(ついでくれた方におまんじゅうプレゼント！)
- ♥ライトアップを楽しむ(イルミネーション、竹燈籠)
- ♥カウントダウン、この瞬間に感謝
- ♥多久にしかない中国式獅子舞。
触れると幸運が舞い込んでくる!?



イベントにあわせ、多久市物産館は21時から開店します
東の原区・(財)孔子の里・多久市観光協会
■問い合わせ 多久市観光協会 ☎74-2502



防寒対策を万全にしてお出かけください



市長コラム

温|故|創|新

Message for citizen

文化連盟三十周年におめでとう

多久市文化連盟の三十周年記念行事が開催された。式典、祝賀会、そして恒例の舞台での披露や展示。それぞれの個性も光り、おおらかさや、ユニークさも輝き、感慨深く拝見した。
文化連盟は中央公民館新設とともに設立され、まさに機運醸成してのスタートだったとのこと。そこに活躍尽力された方々に敬意を表したい。

たとえばホール入り口に活けこまれた生花の大作の作品を拝見した。題は「祝三十周年」。鳥が飛翔するような姿をイメージさせる見事な作品だ。お話を伺うと、なんと一年前から皆で相談し、企画して準備を始めたとのこと。花材選びにも丹精な努力があった。ソテツひとつも、どのような環境でなら見事な色合いが、その色の変化はどのようになるかも実際に実験して確かめたとのこと。

いやはや大したものだと感じ入るとともに、それほど仕込み、準備、協力が連続と続いていることを改めて教えられる思いがした。込めた思いと流した汗と涙が、成果に輝きの結晶をつくる。

連盟構成の十四団体の皆さんはそれに優る稽古、切磋琢磨を続け、今日の活躍を築かれてきた。

「龍馬伝」や「坂の上の雲」に登場する群像も、若くして学び、それぞれ文化のたしなみを修得し時代を生き抜いている。強いつか優れたとかいうだけでなく、その個性を光らせるものがあつた。そんな風格や気風を我々も学びたいものだ。

さて、いつもながらの師走だ。でも二度とない師走だ。思いを込め、新たな自分をつくる深慮と努力を重ねたい。そしてすばらしき新年を迎えられるよう努めていきたいものだ。

(俊彦)